



熊本県 教育会館ニュース

一般財団法人

発行所

熊本市中央区九品寺1丁目11-4
熊本県教育会館事務局
TEL 096-372-3800

編集・発行 島田 末吉
印刷所 ホープ印刷株式会社

2・3面

教育会館寄席
将棋、百人一首かるた
カムバックセミナー
会館共済
記念キャンペーン
復興支援事業

4面

平成31年度
上半期事業報告

令和2年度のヨーガの
募集・申込について

令和2年度の募集は、2月
中旬頃に要項をホームペー
ジに掲載予定です。

新年のあいさつ

理事長 島田 末吉

新年明けましておめでとうございます。

昨年は会館共済第35次として様々な記念イベントを企画したところ、多くの皆さまに参加していただき感謝申し上げます。熊本地震に関連して、熊本城復興ツアーや寄付、会館での寄席など、熊本への感謝を込め復興に少しでも寄与できればという思いで行ってきました。これからも教職員の皆様の福利厚生事業として会館共済をよろしく申し上げます。

会館関係者から日本蜜蜂を巣箱ごと譲り受けました。蜜蜂は巣箱が蜂で一杯になると新女王蜂が生まれ、分蜂と言って巣箱から仲間を引き連れて他の場所に新たな巣箱を求めて飛び出すとのこと。つまり新女王蜂が出ていくものと思ったのですが、実は旧女王蜂が出ていくのだそうです。こうやって若い世代にできあがったいいもの(巣箱)を残し命を繋いできたのでしょうか。

「いいものを次の世代に残す」ということをわたしたち大人はしているのでしょうか? 16歳のグレートさんが国連でわれわれ大人に向かって「何をやっているんだ!」と訴えたことを真剣に受け取らなければなりません。子どもたちに負の遺産を残すことは許されないと突きつけられています。人が生きる上で環境はとても重要です。学校の働く環境も変える必要があります。学校という巣箱の環境を変え、いいものにして次の世代に残さなければなりません。教育会館も会館共済をはじめ教職員の福利厚生のために、いい制度を長く残していけるようこれからもがんばっていきます。

ヨーガ教室

教職員及び教育会館周辺の地域住民対象の「ヨーガ教室」は、8年目を迎え参加者も増加し好評です。

原則

- 毎月 第1木曜 10時30分~12時00分
 - 第3木曜 18時30分~20時00分
- の2回行っています。

講師は日本ヨーガ学会認定准教授の
木原美保先生です。
地域の方とも顔見知りになれ、楽しいですよ。



心も体もリフレッシュ
ヨーガを楽しめる先生方や地域の方々

図書寄贈 2020年度予定校

市町村立26校 県立4校(重点校)

地区	寄贈校
荒尾玉名	銅小学校 桜山小学校 伊倉小学校 高道小学校
山鹿	米野岳中学校
菊池	七城小学校 武蔵ヶ丘小学校
阿蘇	西原中学校
熊本	城南小学校 西里小学校 鹿南中学校 日吉中学校 竜南中学校 飽田中学校 総合ビジネス専門学校
上益城	矢部小学校
宇城	中央小学校
八代	竜北西部小学校 竜北中学校 八代第五中学校
人吉球磨	一武小学校 西瀬小学校
水俣芦北	田浦小学校
天草	楠浦小学校 本渡東中学校 五和中学校
県立学校	水俣高等学校 第一高等学校 湧心館高等学校 天草工業高等学校

令和2年5月~6月に県下各地の学校を訪問・寄贈予定です。
※具体的な日程については4月中旬以降に各学校に連絡いたします。

教員免許状更新講習会

地元の教育会館で受講されませんか

- ① 令和2年8月3日(月)・4日(火)・5日(水) 予定
- ② 令和2年9月19日(土)・20日(日)・21日(月・祝) 予定

※どちらの日程も、教育会館で実施されるのは3日間18時間ですが、通信教育と併せて受講することで、更新に必要な30時間が習得できます。

※全教科全課程の教員で、小・中学校、高校、幼稚園、養護教諭や栄養教諭を含みます。育休中の方、免許は持っているけれど教育現場にはいない方も大丈夫です。

※申込み方法は会館にお問合せ下さい。(会館より案内・申込用紙を配布します。)

※具体的な講習の概要は、3月中旬に星槎大学ホームページに掲載されます。

※定数は80人程度予定。(応募者多数の場合は会館共済加入者等を優先いたします。)

熊本県教育会館が星槎大学とタイアップして実施します

~星槎大学が実施する教育免許状更新講習会を教育会館で開催~



昨年8月の教員免許状講習の様子

●お問合せ:熊本県教育会館(担当 緒方・今村)

会館は教育文化を大切にします 伝統文化の振興

教育会館寄席

今回は会館共済35次記念公演としても実施・・・
会館が幸せな笑いに包まれました！

「教育会館寄席」の開催は今年で11年目となりました。今回は会館共済35次記念公演として教育会館ホールでも開催しました。学校での開催は10年目となり、熊本地震があった年に開催予定校で、中止となっていた3校で開催しました。学校のご協力で、今年も充実した会館寄席となりました。日本の伝統文化芸能に触れ、心温まる楽しいひと時を過ごしました。

出演者の皆さん

- 落語 柳家さん喬 師匠
- 落語 柳家喬之助 師匠
- 太神楽 翁家 和助 師匠
- 三味線 柳沢きょう 師匠

●会館ホール寄席・式次第

- 開会
公演(約120分)
- ① 寄席ばやしの実演
 - ② 太神楽
 - ③ 落語「できごころ」
 - ④ 落語「抜け雀」
- 閉会

●学校寄席・式次第

- 開会
公演(約90分)
- ① 寄席ばやしの実演
 - ② 落語「子ほめ」または「つる」
 - ③ 太神楽
 - ④ 落語「初天神」または「幾代餅」
- 閉会



11月17日(日)14:30～
熊本県教育会館5階ホール
地域20人 教職員44人



11月18日(月)13:30～
玉名市立玉陵中学校
生徒130人 教職員20人



11月18日(月)19:00～
熊本県立八代工業高等学校定時制
生徒47人 教職員12人



11月19日(火)10:00～
相良村立相良中学校
生徒120人 教職員17人

来年度の「会館寄席」について

詳細につきましては令和2年1月下旬頃に「教育会館ホームページ」に掲載予定です。
なお、お問い合わせ等ございましたら、お気軽に教育会館まで連絡ください。



日本将棋連盟 熊本県支部への支援



将棋連盟県支部役員の方々が訪問



真剣なまなざしで対局する子どもたち

■ 今後の 予定	2月	2日(日)	9～17時	第49回全国支部将棋名人戦・ シニア名人戦熊本県予選
	2月	11月(火・祝)	9～17時	第49回全国支部将棋対抗戦熊本県予選
	3月	20日(金・祝)	9～17時	第42期西日本久留米王位戦熊本県予選

熊本県かるた協会への支援 (百人一首かるた)

毎月1回練習会の会場として教育会館を利用されています。



▲第3回熊本県教育会館杯
百人一首かるた交流会の様子▶

～育児休業者現場復帰支援～ カムバックセミナー

「カムバックセミナー」も今回で12回目となり、県下各地から39名(託児34名)の参加があり、現場復帰支援のセミナーとして好評いただいています。県教委学校人事課及び公立学校共済組合熊本支部から「育児等に関する諸制度の活用について」及び「共済組合関係について」について詳しく講演いただきました。また「育児休業体験者のお話」をしていただく場を今年も設けることができました。多くの情報に触れることができるセミナーとなり、ティータイムは、お互いの思いを共有できる楽しい歓談の場となりました。

カムバックセミナー・式次第

11月8日(金) 於 火の国ハイツ

●お子様預かり 13:00～ 開会 13:30～

セミナー1

育児等に関する諸制度の活用について

講師 教育総務局学校人事課 紫垣さゆり 参事

セミナー2

共済組合関係について

講師 公立学校共済組合熊本支部 柿原一広 主幹

ティータイム お茶しながら、質問や情報交換

育児休業体験者のお話

御船中学校 ムハンマド友美 教諭

●閉会・お子様引き取り 16:00～



▶ 子育てしながら働く上で大切な制度を教えてください。(アンケートより)



▶ ティータイムに色々なお話ができてすごくリフレッシュになりました。(アンケートより)

みなさんのやさしい気持ちから
生まれました

会館共済記念キャンペーン

感謝の思いを込めて
記念事業を行いました

おかげさまで35年

C 小型アイロン



小型アイロン
ありがとうございました。
スチームの力が強く、スムーズにアイロンがけができました。

会館共済に加入していて、子ども3人お誕生祝金をいただき、ありがとうございました。
ビッコロ様

E モバイルバッテリー



会館共済第35次キャンペーンで、Eモバイルバッテリーが当選しました。ありがとうございました。

台風15号での千葉県での大きな停電被害のニュースに接し、熊本地震の時の状況と重ねながら、緊急の場合の携帯電話やスマートフォンの電源確保のために、モバイルバッテリーは必需品ではないかと、考えていたのでモバイルバッテリーの当選はほんとうにありがとうございました。停電の場合でも太陽光での充電が可能ということで、災害などの際に心強い味方になりそうです。(災害にあわないことを、心より願っていますが)

青のバルンガ様

この度、会館共済第35次キャンペーン記念で「Eモバイルバッテリー」が当たりました。八代工業高校の木下と申します。くじ運の悪い私がまさか当たるとは夢にも思いませんでした。有り難うございました。これでキャンプや電源のないところでも安心して携帯が使えます。次回当たることを期待しています。

木下義信様

D 熊本城復興ツアー



今回、「熊本城復興ツアー」に参加させていただき、ありがとうございました。熊本城の復興を目の当たりにし、元気をいただくことができました。ガイドの方の詳しく熱心な解説で、とても有意義な散策でした。まだまだ地震の爪痕の残る場所が所々に見られ、地震の甚大さを改めて感じました。

昼食の郷土料理も大変おいしく、徐々に主人とゆっくり出かけることができ、すてきな時間を過ごすことができました。

じゅんべい様

天候に恵まれ、素晴らしいツアーの機会を与えていただき誠にありがとうございました。

城ガイドを簡潔、明瞭、的確にボランティア(C班)の方にさせていただき、熊本城に対する愛情が深まりました。知識から理解、そして歴史的な背景を踏まえて今後、私も発信したいという思いが高まりました。特にエピソードを教えていただき、語り継いでいきたいです。復興を見守る中で、再発見に努めて参ります。

また最後に青柳での本丸御膳をいただきました。食材の丁寧な説明があり、特産を生かし、当時は扱われる料理を堪能することができました。特に辛子連根の切り口の九つの穴が細川藩の九曜紋と似ている、明治時代まで門外不出であったということが印象深かったです。

お世話いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。また五年後の企画を心より祈念いたしております。

荒木英文様

第35次会館共済記念キャンペーン抽選 当選者からの声

先日は「熊本城復興ツアー」に参加させていただき、本当に有難うございました。

久しぶりに見る熊本城(昨年の12月娘の結婚式(KKRホテル)以来)まさに県民の誇りである熊本城を見て感動を新たにすることができました。観光ボランティアの方の案内で今まで知らなかったこともたくさん勉強できましたし、間近で見る熊本城は改めて復興しつつあるんだと感じました。まだまだ復興道半ばですが少しずつ復興していく熊本城を、見学に行きたいと思っております。

今回、企画いただいたスタッフの方々、又、教育会館の方々に深く感謝いたします。

くまモン大好きなおばさん様

10数年ぶりの熊本城見学でした。前回は娘の結婚式で当日は日航ホテルが出来たばかりで記念に一家総動員、姉妹夫婦で宿泊し、翌日熊本城見学をしました。熊本が誇る偉大なお城がこんなに無残にこわれる事は情報としては得ていても、実際に目にするとうるささが、こみあげてきました。良い機会に参加でき有難うございました。

岩下尚美様

城好きな息子と2人で参加しました。

実は5年前の熊本城ツアーにも参加させていただき、熊本城のことがとてもよく分かり、武士料理も城内でとてもおいしくいただけ、今でもしっかりと心に残るツアーとなったため、今回もすぐに応募しました。前回は主人と2人で参加したのですが、社会人になった息子は全国のお城のことがとても詳しく興味もあるため一緒に参加させてもらいました。今回はめったに見られない復興途中の熊本城ということで、ボランティアガイドさんのお話も、地震のことから今後の熊本城のことなど、初めて聞くことも多く、とても興味深く聞けました。天気や気候が良かったのもお城が青空に映えるシャッターチャンスとなりました。

市役所の14階からのながめも素晴らしく、武士料理も説明がよく分かり、本当においしくいただくことができました。

お世話くださった教育会館のスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

お城好きなママ様



会館共済は熊本復興を応援しています

「熊本地震復興支援キャンペーン」として、
200,560円(令和元年9月1日加入者数×20円)
を熊本城復元整備基金へ寄付しました。

今年で3年目と
なりました。

教育会館理事長から大西熊本市長へ手渡され、感謝状をいただきました。

来年度のキャンペーンでも引き続き復興支援は実施予定ですので、皆様の多くのご加入をお待ちしております。



写真左より
村上ひろし 熊本市義
井上賀恵 太陽生命部長
大西一史 熊本市長
島田末吉 理事長
今村良博 専務理事

平成31年度上半期事業報告（概要）

1. 財政運営

(1) 会館建設基金（出資金）は出資依頼を中止していますので新たな出資はありません。返済は、462人、4,786,000円でした。その結果、現在の残額は68,995,000円となりました。

(2) 地代家賃は、100%納入されています。

(3) 会議室利用は昨年同様、好調です。

(4) 保険共済事業の集金手数料収入は約1,240万円と前年同期より約100万円減です。事務受託事業の収納業務の手数料収入は前年同期ほぼ同額の約70万円です。

(5) 会館経営の安定のために、各種引当等を行っています。今期は、職員退職のために退職給付引当を、35次記念キャンペーンのため会館共済記念事業準備預金を取り崩しています。

(6) 会計は「区分経理」により「継続事業（公益目的事業）」の適正な執行が必要です。そのため、ユース会計社との契約を継続し、適正な処理と円滑な執行に努めています。

2. 管理運営

(1) 夜や休日の管理は業務委託契約を結び、会館を常時使用できるように、また深夜時間帯は機械警備を導入しています。

(2) 安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と契約を結び行っています。

(3) 1階トイレ下ピットは毎月の点検で、立体駐車場は日成ビルド工業（株）の年1回の通常点検（無料）を継続し、保全対応しています。

(4) 火災の未然防止と万一の災害に備えるため4月16日に防火対策委員会を開催し、防火管理組織・自衛消防組織を編成、確認しました。7月25日に第1回避難訓練を地域と合同で実施しました。消防設備の点検を9月6日に実施しました。

(5) 個人情報保護基本規程に基づき適正な個人情報への取扱いに努めています。

(6) 今年は会館共済が35次の記念年にあたり、教育会館ニュースを4月と9月に発行しました。またホームページ等の活用を図り、会館

3. 保険・共済事業

(1) 35次という節目を迎えた会館共済の加入促進は、記念キャンペーンとして、また熊本地震復興支援キャンペーンとして5〜6月に実施しました。学校記念品（熱中症計・インフルエンザ指標計）や個人記念品（書きやすいボールペン）は好評で、また記念抽選にも多数の応募がありました。会館共済Ⅰ型「生活保障」の本人新規加入は238人で、加入総数は9,408人となりました。『介護プラン』の新規加入は30人で、加入総数は3,547人、『医療プラン』の新規加入は155人で、総数4,360人となりました。

新制度として導入した本人・配偶者としての親の介護のための充実介護プランは426人の加入がありました。

事業の広報、案内、発信等に努めました。



■ 死亡・高度障害、介護、入院給付金 平成26～30共済年度の推移

平成	キャン年次	死亡・高度障害 給付		介護 給付		入院 給付	
		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
26年度	30次	12	178,000,000	0	0	156	9,851,000
27年度	31次	7	48,000,000	1	5,000,000	162	11,007,000
28年度	32次	6	92,000,000	0	0	154	10,293,000
29年度	33次	11	140,000,000	0	0	163	13,936,000
30年度	34次	11	150,000,000	0	0	147	9,679,000

※過去最高額 23年度(27次):死亡・高度障害206,000,000円、入院17,297,000円

■ 特別給付金の給付状況 平成31年4月1日～令和元年9月30日

内 容	給付件数	前年同期	
			件数
1 入院見舞金	5日以上	138件	111件
	30日以上	10件	14件
	60日以上	7件	12件
2 医療プラン・初期入院(1日～4日)		95件	98件
3 休職見舞金		5件	5件
4 誕生祝金		81件	54件
5 退職祝金		1件	1件
6 満期祝品		1件	1件
給付 総件数		336件	294件
給付 総額		5,710,000円	5,260,000円

※今年度の退職祝金は171件(171万円)を10/23に振込、満期祝品は53件(26.5万円)を10/23に送付。

の加入がありました。なお熊本城復興のために、200,560円(20円×会館共済総加入者数)を寄附しました。

過去5年間の遺族生活給付(死亡・高度障害)、介護、入院給付金の状況、また会館独自の特別給付金の給付状況の対前年比較は右記の通りです。

(2) 会館共済Ⅱ型『年金』の新規加入は5人で、加入総数は601人になりました。

(3) 『傷害プラン』の新規加入は9人で、加入

総数は105人となりました。

(4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。

(5) 共済事業の制度や運営のあり方については、制度検討委員会で行っています。

4. 教育文化事業

(1) 今年の図書寄贈は、熊本地震復興支援のための寄贈から通常にもどし、30校全てを訪問して、寄贈しました。これまでの30年間の県内の寄贈は、6730校、その額は3,668万円となりました。

(2) 会館『ヨウガ教室』は8年目を迎え好評です。『カムバックセミナー』は11月8日に火の国ハイツで開催、県教育委員会教育総務局学校人事課及び公立学校共済組合熊本支部からの講演、育児休業経験者のお話、ティーツイムと情報交換など、有意義な研修となりました。

(3) 熊本県から協会の及び日本将棋連盟熊本支部への支援を続けました。『教育会館寄席』は、会館共済35次記念キャンペーン企画として会館5階ホールで実施し、また3つの学校でも行い、とても好評でした。

(4) 『アートのひろば』は、8月に「浜田知明パネル展」を実施しました。

(5) 教育相談事業として『くまもと親と子と教職員』の教育相談室への支援を引き続き行っています。今年度から教職員向けの電話相談室『レモングラス』は休止にしています。